



な
る
！
自
分
に
な
り
た
い

私立高校紹介～酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校～

私立高校紹介第 3 弾は酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校です。今年度の一般入試は、国・数・社・理・英の 5 教科、50 分 500 点満点でしたが、来年度からは国・数・英の 3 教科、50 分 300 点満点になります。昼食をとることによる感染リスクを軽減するためです。2022 年度の入学者の 93.2 %が単願・推薦入学でした。ここ 2 年間で生徒数が増加しています。全日制は、定員 900 名に対し 922 名、通信制には 215 名の生徒が在籍しています。部活動が盛んで、今年男子ソフトテニス・女子バドミントン・体操の 3 クラブが高体連で全道優勝し、過去最多の 11 クラブが高体連で全道大会に出場しました。

「なりたい自分は私が決める」をキャッチフレーズとし、幅広い分野で活躍できる人材を送り出したいという教育理念のもと、教育活動を行っています。通信制の生徒も 12 名ほどが内部進学で酪農学園へ進学しているそうです。生徒には、大学の附属という利点を生かしてほしいということでした。今年度、3 大改革が行われました。①環境については、制服がジェンダーレスになり、全教室が冷暖房完備となりました。②費用については、推薦・単願の入学者は入学金が 10 万円。（一般は 26 万円）中学の頑張りを評価する独自の特待生制度を設けました。③来年度の入試からWEB出願になります。

とわの森の先生が、「ちょっとした工夫で人の行動は変わる。人の行動を変えるには環境づくりが大切。子供たちの可能性は無限大です」と熱く語っていました。とわの森が選ばれる理由については、独自の建学の精神による人間形成。優れた指導者による丁寧な指導。専門的な知識を持ったものが指導をすることで子供たちの可能性を伸ばしたいという理念のもと、整った環境で充実した課外活動が行われていることなどがあげられます。スクールバスが運行し、より通しやすい環境で学ぶことができる高校です。また豊富な進路選択ができ、指定校推薦も多数あります。酪農学園大学への進学は入学金が全額免除されます。（入学金 30 万円）
「どんな仲間と出逢うかどんな先生と出逢うか、選ばれるとわの森三愛には理由がある。

とわの森三愛には夢へとつづく未来があります。」とおっしゃっていました。

◇コースについて

◎特進GROW—UP 獣医師や理系難関大学を目指す獣医理系専攻と全国の国公立大や難関私大を目指す文系専攻があります。

◎総合進学 自らの将来設計や目標を見つけられるよう、様々なカリキュラムが用意されています。2 年時に酪農学園大学進学クラスを選択することができます。

◎フードクリエイト 管理栄養士になるために必要なことを学ぶことができます

◎トップアスリート健康 8 つの強化指定クラブに所属している生徒がここで学ぶことができます。→硬式野球・男子バレーボール・サッカー・男女ソフトテニス・女子ソフトボール・女子バドミントン・女子バスケットボール

◎機農 酪農・農業のスペシャリストを目指すコースです。

（裏面へ続く）

とわの森高校には全日制のほかに通信制もあります。通信制の魅力は、①生徒一人ひとりに真摯に向き合う姿勢②広大なフィールドでの体験型学習③生活スタイルに合わせてスクーリング形態を選択できることです。

◎通学コース 普通科は、週 3 日の授業でレポートを作成し、農食環境科学科は週 4 日の授業でレポートを作成します。毎週授業は行われていますが、スクーリング総数が、各教科ごと決められた年間に参加しなければならない回数を満たせばいいそうです。

◎通信コース 年間 6 回のうち 2 回を選択し、1 週間授業に出席。自分の生活スタイルに合わせて登校できます。

通信制から全日制への転籍は、一定の条件を満たせばできるそうで、より自分のスタイルに合った学び方ができます。また、酪農学園大学への内部進学制度もあり、卒業生の 4 人に 1 人が進学しているということでした。全日制同様、入学金はかかりません。